

日本の観測所めぐり (12)

郵政省電波研究所 平磯支所

太陽は光の他に様々な周波数の電磁波をふく射し、そこには想像を絶する変動の世界があります。この太陽を観測したデータは、恒星としての太陽を研究する上でなくてはならないものですが、それにもまして私たちの身近なところでも利用されています。それは、太陽活動の影響が宇宙空間を通して地球に達し、私たちの生活に密着している電波（ラジオやTVの放送、短波通信や衛星利用の通信）にいろいろの影響を与えているからです。また、宇宙の開発が進むにつれて、宇宙における環境情報が強く望まれるようになりました。

そのために、太陽や地球周辺の状態を地上と衛星の両方から総合的に観測しているのが、郵政省電波研究所です。平磯支所は、主に地上観測を中心に行っています。

10 m, 6 m, 1.1 m 各パラボリアンテナを用い、3周波 100, 200, 500 MHz の太陽電波の強度と偏波の観測、および 9.5 GHz の強度の観測、32 GHz 太陽像の観測、

テレホンサービスと問合せの電話番号

名称	住所	テレホンサービス用電話番号	問合せ用電話番号
電波研究所本所	東京都小金井市	0423-21-4949	0423-21-1211
平磯支所	茨城県那珂湊市	0292-65-7575	0292-65-7121
稚内電波観測所	北海道稚内市	0162-22-4949	0162-23-3386
秋田電波観測所	秋田県秋田市	0188-31-1919	0188-32-3767
山川電波観測所	鹿児島県揖宿郡	09933-4-1919	09933-4-0077
沖縄電波観測所	沖縄県中頭郡	09889-5-4949	09889-5-2045
犬吠電波観測所	千葉県銚子市	0479-22-0871

10.2 cm 太陽望遠鏡による黒点観測、8 cm 望遠鏡による H α 単色像のビデオ撮影、そしてリオメータによる銀河電波の観測をいつも行っています。これらのデータを国内、国外の他の研究機関とやりとりして、太陽と地球周辺の状態を常に監視しています。これをもとに、電波じょう乱予報の発令やテレホンサービスなどの仕事を行っています。このテレホンサービスは、太陽活動と地磁気活動の概況および予報、異常現象を含む太陽地球間じょう乱予報も行います。できるだけ多くの人に利用していただき、ご意見をいただいて改善を図っていきたくと考えています。

平磯支所は海水浴やサーフィンで有名な阿字ヶ浦海岸、大洗海岸に近く、太平洋を見下す景勝の地にあります。水戸駅を出たバスは、約30分後に那珂湊の街並を通過し、海沿いの道を走り始めます。しばらくして、右手に中世代白亜紀層（天然記念物指定）の露岩に砕ける波をながめるあたりが、もよりのバス停「無線下」です。そこから海岸段丘を登ったところに当所があります。途中、左手には、水戸藩主徳川斉昭公が波をめてた地として有名な「観瀾所」があり、市の史跡になっています。

一般の方の見学は随時受け付けますが、あらかじめ平磯支所 (Tel. 0292-65-7121) 又は電波研究所企画調査部企画課 (Tel. 0423-21-1211) へお申し込みください。なお、毎年8月1日には一般公開を行っています。

(富田二三彦)

【ご案内】 〒311-12 茨城県那珂湊市磯崎町 3601

常磐線水戸駅下車、駅前より茨城交通阿字ヶ浦行バス無線下バス停下車徒歩3分、または勝田駅下車、茨城交通湊線磯崎下車徒歩15分。

